

科目名	経済学史Ⅱ	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	The History of Economic Thoughts に	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	しまだ こうや	実務家教員 担当科目		修得単位	2単位
担当者名	嶋田 耕也	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	ケインズを学ばずして現代を理解することはできない。				
到達目標	ケインズ経済学は、現代における財政・金融、経済全般の基礎理論になっていることの確認。				
授業概要	需要重視（有効需要）の経済学を理解すること。				
授業計画					
第1回	ケインズの生涯				
第2回	ケインズとチャーチルとの古典的政策論争				
第3回	失業の原因をめぐる論争（Ⅰ）				
第4回	失業の原因をめぐる論争（Ⅱ）				
第5回	供給重視の経済学から需要重視の経済学へ（Ⅰ）				
第6回	供給重視の経済学から需要重視の経済学へ（Ⅱ）				
第7回	供給重視の経済学から需要重視の経済学へ（Ⅲ）				
第8回	自由放任主義の終焉（Ⅰ）				
第9回	自由放任主義の終焉（Ⅱ）				
第10回	ケインズの主著「一般理論」（Ⅰ）				
第11回	ケインズの主著「一般理論」（Ⅱ）				
第12回	ケインズの主著「一般理論」（Ⅲ）				
第13回	ケインズと現代経済（Ⅰ）				
第14回	ケインズと現代経済（Ⅱ）				
第15回	ケインズと現代経済（Ⅲ）				
第16回	定期試験				
授業時間外の 学習	日頃から新聞テレビなどで、経済現象に対して関心を持つようにしましょう。				
履修条件 受講のルール	授業には必ず出席するように。				
テキスト	中村達也・新村聡・八木紀一郎・井上義朗(2001)『経済学の歴史』有斐閣を薦める。				
参考文献・資料	講義中に適宜、紹介します				
成績評価の方法	定期試験の点数で評価を決定します。 ※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。				
オフィスアワー	水曜日に来訪してください。				
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)				

実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	20、21世紀は親ケインズか、反ケインズの時代です。